



## 三重大学の教育支援のとりくみ

出前授業・・・論理的思考を育む  
プログラミング教育・・・

-----熊野市立金山小学校-----

担当：須曾野・大野・榎本

2020年から小学校等におけるプログラミング教育必修化が決定しているに伴い、11月24日（金）、6年生を対象に、MIT（米国マサチューセッツ工科大学）のメディアラボが開発して全世界に無料公開されている「Scratch（スクラッチ）」を利用してプログラミング出前授業を行いました。興味津々の視線が教室いっぱいに広がりました。基本的操作を学んだあとの休憩時間では、多くの児童はそのままパソコンの前に座り自分でいろいろな操作を試していました。授業終了後の児童の反応は良く、もう一度出前授業をという依頼がありました。

2回目は12月8日（金）に実施しました。1限目には前回習った操作を利用して算数の知識に関連付けながら様々な図形を描き、2限目はゲームづくりの初歩を行いました。（新聞4紙に掲載されました。）

<児童の感想より>

- ・プログラミングなんて縁のないものだと思っていたが、まさかこんなに簡単に楽しくできるなんて・・・。
- ・他にどんな行動をさせることができるのか見つけたい。
- ・プログラミングの可能性を知れた。
- ・先生の説明のしかたが上手だった。
- ・変数は難しかったけれどリンゴが落ちてきて音が鳴ったりペンの色を変えてきれいな模様が書けて大変おもしろかったので家でもやってみたい。



今後、東紀州教育学舎では、サテライト担当7市町において、プログラミング学習、小学校での外国語活動等の出前授業実践を広げていきます。お気軽にご連絡・相談下さい。

出前授業・・・楽しく学べる  
英語教育・・・

-----御浜町立御浜小学校-----

担当：大野

小学校の外国語教育は、2020年度には「小学3年生からの必修化」「小学5年生からの教科化」が完全実施されることが決まっており、2018年度から段階的に実施されます。

大野が御浜小学校にて、11月30日（木）に5年生2クラス、12月7日（木）に5年生2クラスと6年生2クラスにICTを利用した英語の出前授業を行いました。5年生の授業では「エイゴビート」（Eテレ）第3回の動画を使って、I like～.(Hi, Friends! ①のLesson4の単元)の授業をしました。児童はラップの音源にのって“I like～.”を繰り返し練習し、授業の最後では振り返りの活動として、児童全員が英語を使って自分の名前と自分の好きなものを発表しました（例：I'm Ichiro. I like soccer.）。授業を見学された担任の先生方からは、「ICTを活用した英語の授業なら何とか指導できそう。」というご感想をいただきました。



<児童の感想より>

- ・外国ではこういう感じなんだなーと思った。
- ・ラップが一番楽しかった。理由はスピーディーだったから。
- ・うまくしゃべれなかった英語がうまくスラスラと言えた。
- ・先生の自己紹介がわかりやすく面白かった。
- ・英語の発表でみんなの好きなものが知れて良かった。
- ・エビフライは英語で「フライドシュリッ」ということがわかった。

## 兼務教員の活動紹介

市川俊輔（いちかわしゅんすけ）三重大学地域拠点サテライトは、三重県の地域創生と地域人材の育成に取り組むことを掲げています。市川と磯野は、兼務教員として昨年度より東紀州サテライト東紀州教育学舎で活動をしてきました。



木本高校総合学習のとりくみ

高校の先生方からは「大学のことを高校生に伝えてほしい」との要望を受けておりました。これらにお応えするために、高校生に向けて大学授業カリキュラム紹介・研究活動紹介・大学生活紹介をしています。

私の木本高校での授業では、東紀州地域でイキイキと活躍する事業家の方をお招きして、そのビジョンや活動について高校生と語りあうことによって、東紀州地域でどのような仕事をやりたいか考える場を作っています。

磯野 巧（いそのたくみ） 尾鷲高校情報ビジネス科を対象とした高大連携による新商品開発に向けた授業実践を、山本浩和氏（東紀州サテライト産学官連携アドバイザー）と1月から実施します。2018年以降、本活動を尾鷲高校情報ビジネス科のカリキュラムに組み入れることを念頭に置いています。



<今後の活動予定>

- 1月11日（木）三重県の水産業の現状と課題（担当：山本）  
紀州・東紀州の水産業の実態（担当：紀北町の生産者）
- 1月17日（水）地域開発序論（仮題）（担当：磯野）
- 1月18日（木）高校生・生産者・三重大学生を交えたワークショップ

## トピックス・・・・・・・・・・・・・・・・

- ・木本高校で研究活動紹介の授業を行いました。（2017年11月22日）
- ・尾鷲市教育委員会、尾鷲高校、くろしお学園おわせ分校、熊野古道センター、紀北町教育委員会、紀北町海山総合支所を訪問し、情報交換しました。（2017年11月28日）
- ・御浜町立御浜小学校で英語の出前授業を行いました。（2017年11月30日・12月7日）
- ・熊野市立五郷小学校でALTとの複式授業を参観しました。（2017年12月6日）
- ・御浜町立神志山小学校で算数の複式授業の公開研究会に参加しました。（2017年12月6日）
- ・大紀町立錦小学校、尾鷲市立矢浜小学校を訪れ、夏の社会教育主事講習（講師担当）のお礼と、今後の教育活動について相談しました。（2017年12月7日、8日）
- ・熊野市南牟婁郡校長会でICT活用による英語授業の概要を発表しました。（2017年12月8日）
- ・紀北町立赤羽小学校で小学校英語の複式学級用圧縮版年間指導計画を検討しました。（2016年12月11日）
- ・昴学園高校を訪問し東紀州教育学舎の活動内容を紹介しました。（2016年12月11日）
- ・尾鷲市、紀北町教育委員会の合同会議で小学校英語の複式学級用圧縮版年間指導計画（5-6年生用）を提案しました。（2017年12月12日）
- ・熊野市教育委員会、紀宝町教育委員会、紀南高校、くろしお学園、熊野教育支援事務所を訪問し、課題について意見交換を行いました。（2017年12月12日）
- ・熊野市立木本小学校、井戸小学校、有馬小学校、金山小学校を訪問し、英語研修の学校での実施についての意見交換を行いました。（2017年12月12日）



三重大学駒田学長が東紀州教育学舎を訪問されました。（2017年12月12日）



東紀州サテライト東紀州教育学舎

〒519-4394 三重県熊野市木本町 1101-4

Tel: 0597-89-7015

Fax: 0597-89-7015

Email: ono@edu.mie-u.ac.jp

\*お気軽にご相談ください



## <メンバー>

専任教員：大野恵理

特任教員：榎本和能

萩野真紀

兼務教員：須曾野仁志

磯野 巧

市川 俊輔